

## コソボの鋼管工場の労働者に関する決議

IMF加盟組織であるコソボのSPMKが提示したウロゼヴァチ・フェリザイ1にある鋼管工場であるIMK労働者に関する情報に基づき、2007年にブラジルのバイーア州サルバドールで開催されたIMF中央委員会において採択

### 決議

1. われわれは、コソボ民営化信託機構に対し、鋼管工場であるウロゼヴァチ・フェリザイ1のIMK労働者の雇用関係停止の決定を取り下げること、および労働者を復職させ、裁判所によって定められた彼らのすべての権利を保障することを要求する。
2. われわれはコソボ民営化信託機構に対し、この会社で発生しているすべての問題を解決するためにIMK労働組合との対話を早急に開始することを提案する。

IMF加盟組織は、組合員の基本的な権利を確保しようとしているDPMIを全面的に支持する。

2007年11月29日

ブラジル・バイーア州サルバドール

IMF中央委員会